



障害社 研修通信

★ヘルパー・スタッフの皆様へ★

日頃、勤務に尽力を注いでくださりありがとうございます。オミクロン株が大流行しております。引き続き感染症対策にご協力ください。

★対面研修時のお願い★

感染予防対策を徹底して行います。

- 研修当日の入室時に検温をいたします。
- 検温時に 37 度以上ある方は受講することができません。
- 普段から平熱が高い方は研修申込時にご相談ください。
- その他、詳しくは HP の「つばめ・人事部感染症対策ガイドライン」をご覧ください。

https://shogaisha.co.jp/staff_application/

★研修受講について★

- 毎年度、全体研修は 7 月末までの受講をお願いしています。
- 研修受講はヘルパー介助勤務時間外に受講をお願いしていますのでご注意ください。
- 1 年間（9 月～翌年 8 月）に受講できる回数は「全体研修」「自宅研修」「読書研修」すべてを合わせ 4 回までとさせていただきます。
- ご自分で探した社外の講演等を当社の研修として受講することを希望する方は、申し込む前に内容が分かる資料または、URL を添えて研修係にご連絡ください。

※Web 研修などの外部研修・課題図書・自宅研修等を受講する際の注意点※

1. ヘルパー派遣の勤務外に受講ください。
2. 月の休日が 4 日以上になるように日時を設定してください。
3. 受講は、9 時～22 時の時間内をお願いいたします。

★2 月の研修案内★

外部研修：保健衛生業向け腰痛予防対策 腰を痛めない働き方を知ろう

日時：2022 年 2 月

主催：厚生労働省

会場：社外 Web https://yotsu-yobo.com/hoken_eisei/

内容：腰痛予防対策について一般作業向けと管理者向けで少し内容が異なりますが

対象に関わらずご希望の動画視聴が可能です。

- 一般作業向け動画一覧は現場で働くヘルパー・スタッフの方に役立つ内容のため、ヘルパー・スタッフ向けとしました。
- 管理者向けと一般作業向けを共に視聴することで事務局スタッフに役立つ内容のため、事務局スタッフ向けとしました。※詳しくは研修係までご連絡ください。

【ヘルパー・スタッフ向け：研修時間 90 分】

1. 保健衛生業に従事する一般作業向けの動画一覧（6 項目約 65 分）

【事務局スタッフ向け：研修時間 150 分】

1. 保健衛生業に従事する一般作業向けの動画一覧（6 項目約 65 分）
2. 保健衛生業に従事する施設管理者向けの動画一覧（5 項目約 72.5 分）

★3月の研修案内★

内部研修：第1回PA従業員研修（旧PAM社員研修）

第1回PA従業員研修（旧PAM社員研修）

対象：旧PAM社員研修の受講義務がなかった4年以上前に入社された方 or 再受講を希望する方

日時：2022年3月16日（水）13：00～15：00

会場：Zoomを使用したオンライン研修

講師：伊藤 正太郎さん（人事部人材育成課 課長）

内容：PA従業員研修（旧PAM社員研修）第1回目の内容を研修として開催することにいたしました。

本研修は下記3点を目的に行っています。

- ・入社初期に経営理念とヘルパー・スタッフとしての行動指針を学習する
- ・勤務中に起こる様々な問題の解決能力を身につける
- ・安定した長期勤務が出来るようになる

（主な内容）

重度訪問介護とは/株式会社障害社社是と理念/スタッフ心得
勤務中の禁止事項/長時間労働の禁止/問題行為・禁止事項/
特定事業所加算関連/給与・賞与・福利厚生/介助記録ノート
訪問介護事業所従業員の守秘義務について

内部研修：LGBT（及びセクシャルマイノリティ）に関する基礎知識講座

日時：2022年3月28日（月）14：00～16：00

講師：大野さん 北口さん「(株)障害社【LGBT】スタッフ対応マニュアル」作成メンバー

会場：株式会社 障害社会議室 Zoomを使用したオンライン研修

内容：LGBT（及びセクシャルマイノリティ）に関する基礎知識講座

利用者さんや同僚がLGBTだったら、どうしたらいいの？

★4月の研修案内★

外部研修：未定

★5月の研修案内★

内部研修：私たちの介助関係とSCM&SWM（タイトル版）

日時：2022年5月

講師：未定

会場：未定

内容：未定

★通年の研修案内★

外部研修：「救命講習」

主催：各団体様

内容：普通救命講習もしくは普通救命講習（自動体外式除細動器業務従事者）の受講

下記サイトをご確認いただき、各自で参加申し込みをしてください。申し込みが完了した方は「〇月〇日〇時から〇時の〇〇研修を申し込みました。受講費用は〇〇円です。」と研修係までお伝えください。研修レポートと領収証を郵送し、後日受講中の時給と受講費用を支給いたします。

東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kyuu-adv/life01-1.htm>

公益財団法人 東京防災救急協会 <https://bj.tokyo-bousai.or.jp/>

横浜市防火防災協会 <http://www.ydp.or.jp/guidance/kousyu02.html>

課題図書

課題図書を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※課題図書につきましては2時間分の時給が支払われます。

※サ責向け推奨図書もありますが対象に関わらずお申し込み可能です。

- ・ 事故る
- ・ 弟の夫

サ責向け推奨図書

- ・ もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
- ・ もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら
- ・ 賢者の書
- ・ 組織開発

★研修報告★

研修名「アンガーマネジメント」

日時：2021年1月13日（木）13:00～15:00

主催：森 ひとみ様（一般財団法人日本アンガーマネジメント協会認定
アンガーマネジメントコンサルタント）

所感：怒りが誰にでもあると知って安心した。怒りは人間の反射的な防衛感情であると知り、怒りの正体が分かった気がした。

怒ったときに自分の気持ちがすっきりすることはメリットにならず、健康的な選択肢ではないことを知った。私たちが怒らせているものは、「〇〇であるべき」というものであって、同じ「べき」でも人によって違うということを理解しようと思った。

怒りを感じたとき、理性が働くまでの間に衝動のコントロールを行うことが大切で、このコントロールによって怒りを鎮めやすくなることを学んだ。

また、6秒やり過ごすこと、呪文の言葉を使った怒りとの付き合い方を知った。

これで怒りの連鎖を断ち切れるようになると思った。

小さな怒りでも、積み重ねや溜め込むことでストレスにならないように心掛けようと思った。

★WEB 研修受講が難しい方（自宅研修受講の手順）★

- ①環境が整わず Zoom 研修受講が難しいヘルパー・スタッフはメールもしくはお電話で直接研修係へご連絡下さい。研修係から自宅研修資料と研修レポートを送付いたします。
(メールで資料等配布を希望される方はメールで研修係まで申し込みをしてください。)
- ②自宅で研修を受講していただきます。
- ③指定の研修レポート用紙に氏名、研修日、時間、学んだ内容と所感を記載してください。
- ④ユーザー宅の勤務記録票と一緒に提出していただきます。

★2 月以降の研修スケジュール★

全体研修

第 1 回 PA 従業員研修 (旧 PAM 社員研修)	2022 年 3 月 16 日 (水) 13:00 ~15:00
LGBT (及びセクシャルマイノリティ) に関する基礎知識講座	2022 年 3 月 28 日 (月) 14:00 ~16:00
私たちの介助関係と SCM&SWM (タイトル仮)	5 月予定

外部研修 (受講を希望する方は研修係に連絡後に、開催先に直接お申し込みください)

保健衛生業向け腰痛予防対策 ・腰を痛めない働き方を知ろう	Web : 2 月
救命講習	日程は各自でご確認ください。

★研修申し込み・お問い合わせ★

株式会社障害社 研修係

町田本社 担当 瀧澤ロウ 電話 : 042-850-9141 mail : takizawalowe@shogaisha.co.jp

相模原 担当 江良 電話 : 042-851-4904 mail : era@shogaisha.co.jp

横浜 担当 古林 電話 : 045-482-4213 mail : furubayashi@shogaisha.co.jp

八王子 担当 吉沢 電話 : 042-634-9861 mail : yoshizawa@shogaisha.co.jp

興味のある研修や取り入れてほしい研修等ございましたら研修係までご連絡ください。

また、研修に関してお気づきの点や、ご質問等がある際もご連絡をお願い致します。

どうぞ宜しくお願い致します。